

12月12日 5年生 社会科 燃料電池学習



今週、5年生は、社会科「自動車をつくる工業」の出前授業として、燃料電池の学習を行いました。私たちの生活に欠かせない、電気。「その電気はどのようにして作られているのだろう。」という問題をみんなで考えることから、授業は始まりました。火力発電や風力発電、太陽光発電など、様々な発電方法を学び、「電気を作るためには、時間がかかったり、環境破壊につながったりする。」と、気付いた子どもたち。「使わない電気は消すように心がけたいな。」「二酸化炭素を出さずに発電ができる燃料電池ってすごい!」といった声があがっていました。

授業の後半では、燃料電池車「ミライ」の見学をしました。一般的な自動車と違い、マフラーがなかったり、走行時の音がほとんど聞こえなかったりすることに気付き、「排気ガスが出ないなんて、夢みたい!」と大興奮でした。

限りある資源を大切に使うことの大切さを、みんなで考えた2時間でした。